

水俣市公共下水道ストックマネジメント計画更新策定業務 仕様書

第1章 総 則

1.1 業務の目的

本委託業務(以下、「業務」という。)では、本仕様書に基づき、本仕様書に示す委託対象施設について、リスク評価を踏まえ、明確かつ具体的な施設管理目標及び長期的な改築シナリオを設定し、点検・調査計画及び修繕・改築計画を作成することを目的とする。

公共下水道施設は、老朽化による維持管理や更新費用の増大が懸念されており、水俣市においてもこれまで水俣市公共下水道ストックマネジメント計画を策定し、維持管理や改築を一体的に捉えて計画的・効率的に管理を推進してきたが、近年の資材等価格の高騰を受けて、進捗状況等を検証し見直すことで、さらに事業費の削減や平準化により、持続的な機能確保やライフサイクルコストの低減を図るため、豊富な経験と高い専門知識を有する事業者にこの業務を委託するものである。

策定においては、既存のストックマネジメント計画における基本方針などは準拠しつつ、見直しによる精度向上を図ることとする。

1.2 適用範囲

本仕様書は、次の業務に適用する。

- (1) 委託番号 令和7年度 下水第23号
(2) 業務名 水俣市公共下水道ストックマネジメント計画更新策定業務
(3) 履行箇所 水俣市内一円
(4) 対象施設 第7章に示す施設
　　・ ストックマネジメント全体計画更新 一式
　　・ ストックマネジメント短期計画更新 一式
(5) 履行期間 契約日から令和9年1月29日までとする。

1.3 費用の負担

業務の検査等に伴う必要な費用は、本仕様書に明記のないものであっても、原則として受注者の負担とする。

1.4 法令等の遵守

受注者は、業務の実施に当たり、関連する法令等を遵守しなければならない。

1.5 中立性の保持

受注者は、常にコンサルタントとしての中立性を保持するよう努めなければならない。

1.6 秘密の保持

受注者は、業務の遂行上知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。

1.7 公益の確保の義務

受注者は、業務を行うに当っては公共の安全、環境の保全、その他の公益を害することの無いように努めなければならない。

1.8 提出書類

受注者は、業務の着手及び完了に当って、発注者の契約約款に定めるものの外、下記の書類を提出しなければならない。

- (イ) 着手届 (ロ) 工程表 (ハ) 管理技術者届 (二) 職務分担表
(ホ) 業務計画書 (ヘ) 完了届 (ト) 納品書 (チ) 業務委託料請求書等

なお、承認された事項を変更しようとするときは、そのつど承認を受けるものとする。

1.9 技術者の配置等

- (1) 受注者は、技術者をもって、秩序正しく業務を行わせるとともに、高度な技術を要する部門については、相当の経験を有する技術者を配置しなければならない。

(2) 管理技術者及び照査技術者については、次のいずれかの資格を有する者を各々配置しなければならない。

- ・ 技術士(総合技術監理部門(下水道)、上下水道部門(下水道))
- ・ シビルコンサルティングマネージャ(下水道部門)

なお、管理技術者は、主要な設計協議ならびに現地調査に出席しなければならない。

1.10 工程管理

受注者は、工程に変更を生じた場合には、速やかに変更工程表を提出し、協議しなければならない。

1.11 成果品の審査及び納品

- (1) 受注者は、成果品完成後に発注者の審査を受けなければならない。
- (2) 成果品の審査において、訂正を指示された箇所は、ただちに訂正しなければならない。
- (3) 業務の審査に合格後、成果品一式を納品し、発注者の検査員の検査をもって、業務の完了とする。
- (4) 業務完了後において、明らかに受注者の責に伴う業務のかしが発見された場合、受注者はただちに当該業務の修正を行わなければならない。

1.12 関係官公庁等との協議

- (1) 受注者は、関係官公庁等と協議を必要とするとき又は協議を受けたときは、誠意をもってこれに当り、この内容を遅滞なく報告しなければならない。
- (2) 業務の実施に当り、住民及び庁内外への説明等が必要な場合は、発注者、受注者協力のうえ行うこととする。

1.13 証明書の交付

必要な証明書及び申請書の交付は、受注者の申請による。

1.14 疑義の解釈

本仕様書に定める事項について、疑義を生じた場合又は本仕様書に定めのない事項については、発注者、受注者協議の上これを定める。

第2章 実施方針策定一般

2.1 打合せ

- (1) 業務の実施に当って、受注者は発注者と密接な連絡を取り、その連絡事項をつど記録し、打合せの際、相互に確認しなければならない。
- (2) 業務着手時及び業務の主要な区切りにおいて、受注者と発注者は打合せを行うものとし、その結果を記録し、相互に確認しなければならない。

2.2 実施方針策定基準等

実施方針策定に当っては、業務に必要な図書に基づき行わなければならない。また、実施方針策定を行う上で基準となる事項については、発注者と協議の上、定めるものとする。

2.3 実施方針策定上の疑義

実施方針策定上疑義の生じた場合は、発注者との協議の上、これらの解決にあたらなければならぬ。

2.4 実施方針策定の資料

実施方針策定の計算根拠、資料等はすべて明確にし、整理して提出しなければならない。

2.5 参考資料の貸与

発注者は、業務に必要な下水道事業計画図書、設計図書、竣工図書、土質調査書、測量成果書、下水道台帳及び調書等の資料を所定の手続きによって貸与する。

2.6 参考文献等の明記

業務に文献、その他の資料を引用した場合は、その文献、資料名を明記しなければならない。

第3章 ストックマネジメント実施方針(終末処理場・ポンプ場)

ストックマネジメント実施方針(終末処理場・ポンプ場)は、長期的視点で下水道施設全体の今後の老朽化の進捗状況を考慮し、リスク評価等による優先順位付けを行ったうえで、施設の点検・調査、修繕・改築を実施し、施設全体を対象とした施設管理を最適化することを目的として策定する。

3.1 施設情報の収集・整理

終末処理場・ポンプ場施設の管理目標の設定、リスク検討、点検・調査計画及び改築・修繕計画の検討に必要な施設情報の収集・整理、現地確認等を行う。

収集すべき資料は次のとおりとする。

(1) 施設情報収集・整理

- (イ) 上位計画に関する情報の収集・整理
- (ロ) 関連計画に関する情報の収集・整理
- (ハ) 諸元に関する情報の収集・整理
- (二) リスクの検討に関する情報の収集・整理
- (ホ) 点検・調査に関する情報の収集・整理
- (ヘ) 改築・修繕に関する情報の収集・整理

(2) 施設情報の作成

既存の施設情報(施設台帳)に、今回収集した情報を附加して施設情報(施設台帳)の更新を行う。

施設情報(施設台帳)の内容は、構造、形状寸法、形式、台数、取得価格、設置年度、改築年度、その他の施設情報とし、電子データ化を行う。

(3) 現地調査

既存の施設情報収集で得られた情報に基づき、目視による施設の確認及び維持管理担当者へのヒヤリングを行う。

3.2 リスクの評価

ストックマネジメントを効率的・効果的に実践するために、リスク評価による優先順位等を検討し、点検・調査計画及び修繕・改築の策定につなげる。リスク評価では、以下の事項について検討する。

(※ ただし、この項目の(1)～(3)については、既存計画のものを準拠するものとする。)

(1) リスクの特定

下水道事業者側に起因するリスクと起因しないリスクを抽出し、施設の点検・調査あるいは改築・修繕で対応するリスクを特定する。

(2) 被害規模の検討

終末処理場・ポンプ場施設において事故・故障が発生したときの被害の大きさを影響度とし、その評価方法を設定して被害規模を検討する。(機能面、能力面、コスト面の総合評価を想定している)

(3) 発生確率の検討

終末処理場・ポンプ場施設における事故・故障の発生確率について、施設情報の蓄積状況等を踏まえて評価方法を設定して検討する。(目標耐用年数を設定し、整理を想定している)

(4) リスクの評価

点検・調査及び改築・修繕計画の優先順位付けに必要なリスクの評価方法を検討する。選定したリスク評価方法を用いて、被害規模の検討と発生確率の検討結果に基づきリスクを評価する。

3.3 施設管理の目標設定

リスク評価を踏まえて、下水道施設の点検・調査及び修繕・改築に関する事業の効果目標(アウトカム)及び事業量の目標(アウトプット)を設定する。

(※ ただし、この項目については、既存計画のものを準拠するものとする。)

(1) 事業の目標設定

施設管理に関する目標としては、長期的な視点に立って目指すべき方向性及びその効果の目標値(アウトカム)を設定する。

(2) 事業量の目標設定

アウトカムを達成するための具体的な事業量の目標(アウトプット)を設定する。

3.4 長期的な改築事業シナリオの設定

改築に関する複数のシナリオの中から費用、リスク、執行体制を総合的に勘案し、最適な改築シナリオを設定する。

(※ ただし、この項目の(1)、(2)については、既存計画のものを準拠するものとする。)

(1) 管理方法の選定

終末処理場等の能力・系列数、設備台帳、設備の役割、状況等を勘案し、水俣市の特性に応じて管理方法を設定する。

(2) 改築条件の設定

最適な改築シナリオを選定するために、各設備の管理方法を考慮したうえで、目標耐用年数による改築時期や改築費用を設定する。

(3) 最適な改築シナリオの選定

(2)の改築時期や改築費用を更新し、リスク評価、施設管理の目標設定を踏まえ、水俣市の実情に応じて事業費の平準化を考慮した最適な改築シナリオを選定する。

(4) 長期的な改築事業シナリオのとりまとめ

(1)～(3)の検討結果を長期的な改築事業シナリオとして取りまとめる。

3.5 点検・調査計画の策定

基本方針では、長期的な視点から頻度、優先順位、単位、項目について検討する。

実施計画では、事業計画期間を勘案し、概ね10年程度において、どの施設を、いつ、どのように、どの程度の費用をかけて、点検・調査を行うかを検討する。

(※ ただし、この項目の(1)～(5)については、既存計画のものを準拠するものとする。)

(1) (基本方針) 頻度・項目の設定

点検頻度は、過去の点検項目・内容に準じた周期、過去の管理記録やリスク評価等を参考に設定する。

健全度を評価するため調査項目を設定する。

調査頻度は、定期的、リスク評価に基づく優先順位等より設定する。

(2) (基本方針) 単位の設定

点検単位は、設備単位とする。

調査単位は、修繕・改築等、対策単位を設定する。

(3) (基本方針) 優先順位の設定

リスク評価に基づいて、優先順位を設定する。

(4) (実施計画) 対象施設・実施時期の検討

対象設備は、終末処理場・ポンプ場の全設備とする。

点検時期は、設備の特性や執行体制を踏まえて設定する。

調査時期は、予防保全による対策が検討できる時期とし、リスク評価に応じて、調査時期、頻度を決定して、効率的・効果的に実施する。

(5) (実施計画) 点検・調査の方法の検討

点検・調査方法は、点検・調査体制や各設備の調査単位及び構造等を考慮して選定する。

(6) (実施計画) 概算費用の算定

「対象施設・実施時期」及び「点検・調査の方法」の検討結果を踏まえ、事業計画期間を勘案し、概ね10年程度の概算費

用を算出する。

(7) 点検・調査計画のとりまとめ

(1)～(6)の検討結果を点検・調査計画として取りまとめる。

3.6 点検・調査の実施

点検・調査計画に基づき、健全度の設定に必要な調査を実施する。

点検・調査情報を取りまとめ、定期的見直しによる精度向上に活用する。

3.7 修繕・改築計画の策定

基本方針では、点検・調査結果に基づき施設の劣化状況を把握し、長期的な改築事業のシナリオ設定を踏まえ、事業計画期間を勘案し、概ね10年程度における改築の優先順位を設定する。

実施計画では、どの施設を、いつ、どのように、どの程度の費用をかけて、修繕・改築を行うかを検討する。

(※ ただし、この項目の(1)～(3)については、既存計画のものを準拠するものとする。)

(1) (基本方針) 診断・対策の必要性の検討

健全度の評価のため、判断基準を設定し、現在の健全度を評価する。また、診断結果及び点検結果に基づき、対策の必要性を検討する。

(2) (基本方針) 優先順位の検討

機能向上に関する事業など関連計画を考慮して、修繕・改築に関する優先順位を検討する。

また、終末処理場・ポンプ場設備の優先順位の設定あたり、設備群としてまとまった修繕・改築を実施した方が効率的な場合には、設備群単位で優先順位を調整する。

(3) (実施計画) 対策範囲の検討

基本方針で、対策が必要と位置づけた設備について、修繕か改築かを判定する。

なお、修繕か改築かの判定結果に加え、設備の重要度や最適な改築シナリオの事業費等を考慮して、10年の対策範囲を設定する。

(4) (実施計画) 長寿命化対策検討対象設備の選定

管理方法(状態監視保全、時間計画保全、事後保全)を踏まえた、長寿命化対策検討対象設備を選定する。

(5) (実施計画) 改築方法の検討

対策が必要とされた長寿命化対策検討対象設備は、必要に応じてライフサイクルコストの比較を行い、更新あるいは長寿命化対策を選定する。

また、個々の設備の対策に加え、必要に応じ設備群として(省エネルギー、省資源化、効率化等)総合的な検討を行う。

(6) (実施計画) 実施時期と概算費用の検討

(3)を踏まえた修繕・改築計画を策定する。

(7) (実施計画) 修繕・改築計画のとりまとめ

(1)～(6)の検討結果を修繕・改築計画として取りまとめる。

3.8 報告書作成

業務で、収集した資料、各種検討内容を整理し、報告書として取りまとめる。

また、業務の概要版を作成する。

第4章 照査

4.1 照査の目的

受注者は業務を施行する上で技術資料等の諸情報を活用し、十分な比較検討を行うことにより、業務の高い質を確保することに努めるとともに、さらに照査を実施し、設計図書に誤りがないよう努めなければならない。

4.2 照査の体制

受注者は遺漏なき照査を実施するため、相当な技術経験を有する照査技術者を配置しなければならない。

4.3 照査事項

受注者は実施方針策定全般にわたり、以下に示す事項について、照査を実施しなければならない。

- (1) 情報収集の内容及び課題の把握・整理内容に関する照査
- (2) 検討方法及びその内容に関する照査
- (3) 計画の妥当性(方針、設定条件等)の照査
- (4) 上位計画、地震対策計画、浸水対策計画、合流改善計画等との相互間における整合性に関する照査

第5章 提出図書

5.1 提出図書

- (1) 提出すべき成果品とその部数は次の通りとする。なお製本はすべて白焼きとする。

<図書名>	<形状寸法・提出部数>
(イ) 報告書	A4判製本・2部
(ロ) 点検・調査計画図	A4 判又は A3 判製本・2部（報告書に含む） A3 判製本・2部（報告書と別冊）
(ハ) 改築・修繕計画図	A4 判又は A3 判製本・2部（報告書に含む） A3 判製本・2部（報告書と別冊）
(二) 打合せ議事録	A4判製本・2部（報告書に含む）
(ホ) その他参考資料	原稿・一式
(ヘ) 上記図書の電子成果品	CD-R 又は DVD-R・一式（PDF ファイルにて閲覧可能なものと Microsoft Office ファイルにて編集可能なものとする）

- (2) 成果品の作成に当っては、その編集方法についてあらかじめ発注者と協議する。

- (3) 製本はすべて表紙、背表紙ともにタイトルをつけたものとする。

第6章 参考図書

6.1 参考図書

業務に必要な参考図書については、最新版を用いるものとする。

第7章 業務対象範囲

7.1 業務対象施設

業務対象となる施設は以下のとおりとする。

なお、次の施設については、全体計画までの策定とし、調査及び実施計画は行わない。

- ・百間汚水中継ポンプ場、白浜汚水中継ポンプ場、牧ノ内雨水ポンプ場、百間雨水ポンプ場

(1) 終末処理場

(1) 名 称	水俣市浄化センター	
(2) 位 置	水俣市築地	
(3) 下水排除方式	分流式	
(4) 処理 方式	水処理	標準活性汚泥法
	汚泥処理	濃縮→脱水→場外
(5) 能力 (m3/日)	計画1日最大処理水量	5,500
	既設能力	6,700
(6)	供用開始年月	
(7)	焼却炉(溶融炉)の有・無	
(8)	コンポスト化施設の有・無	

(2) 汚水中継ポンプ場

(1) 名 称	百間汚水中継ポンプ場	白浜汚水中継ポンプ場
(2) 位 置	水俣市汐見町一丁目	水俣市白浜町
(3) 下水排除方式	分流式	分流式
(4) 既設処理能力 (m3/秒)	0.08	0.08
(5) 供用開始年月	平成5年1月	平成13年4月

(3) 雨水ポンプ場

(1) 名 称	浜雨水ポンプ場	白浜雨水ポンプ場	牧ノ内雨水ポンプ場
(2) 位 置	水俣市築地	水俣市白浜町	水俣市牧ノ内
(3) 下水排除方式	分流式	分流式	分流式
(4) 能力 (m3/秒)	計画雨水量	12.27	4.92
	既設能力	8.10	4.07
(5) 供用開始年月	昭和55年3月	昭和55年3月	平成2年3月

(1) 名 称		丸島雨水ポンプ場	百間雨水ポンプ場
(2) 位 置		水俣市塩浜町	水俣市汐見町一丁目
(3) 下水排除方式		分流式	分流式
(4) 能力 (m ³ /秒)	計画雨水量	13.93	23.70
	既設能力	6.20	14.34
(5) 供用開始年月		平成8年3月	平成15年6月

7.2 業務対象の作業項目

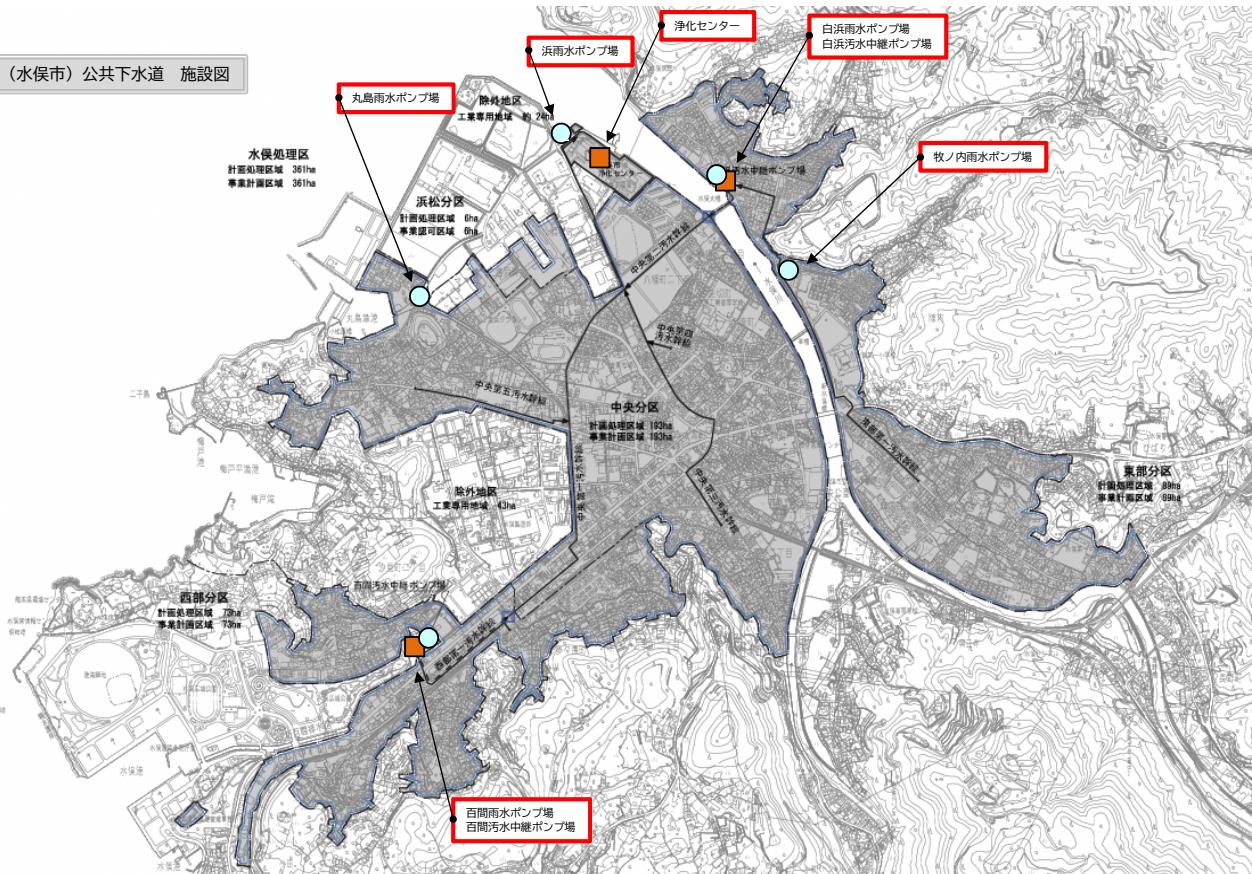
業務対象となる作業項目は以下のとおりとする。

なお、次の施設については、全体計画(作業項目5)までの策定とし、調査及び実施計画は行わない。

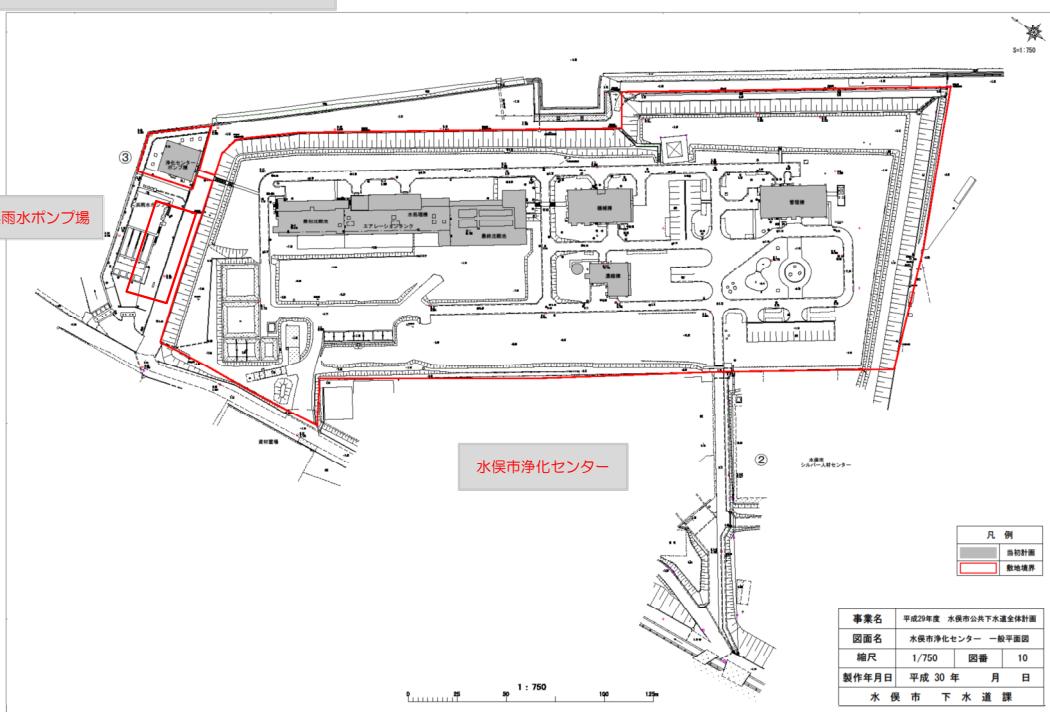
- ・百間汚水中継ポンプ場、白浜汚水中継ポンプ場、牧ノ内雨水ポンプ場、百間雨水ポンプ場

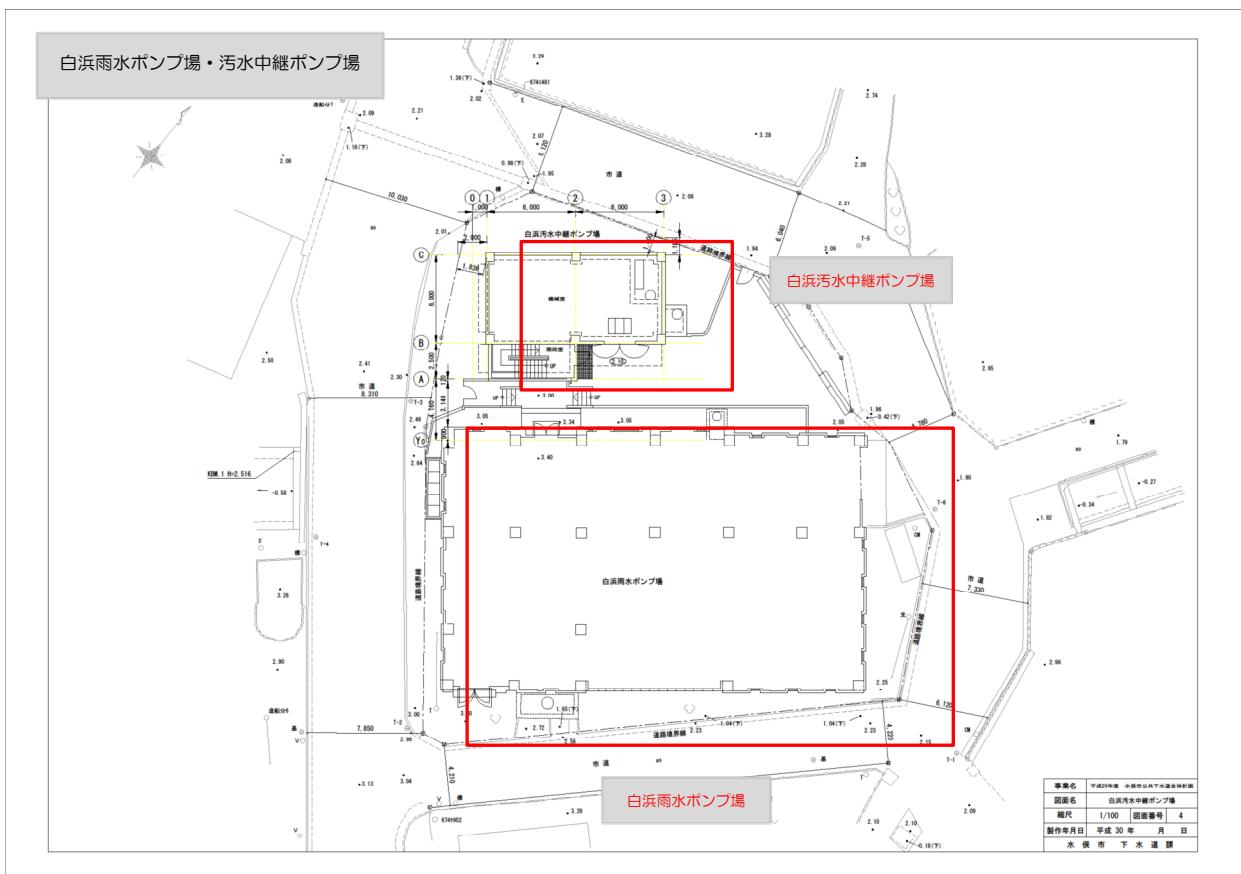
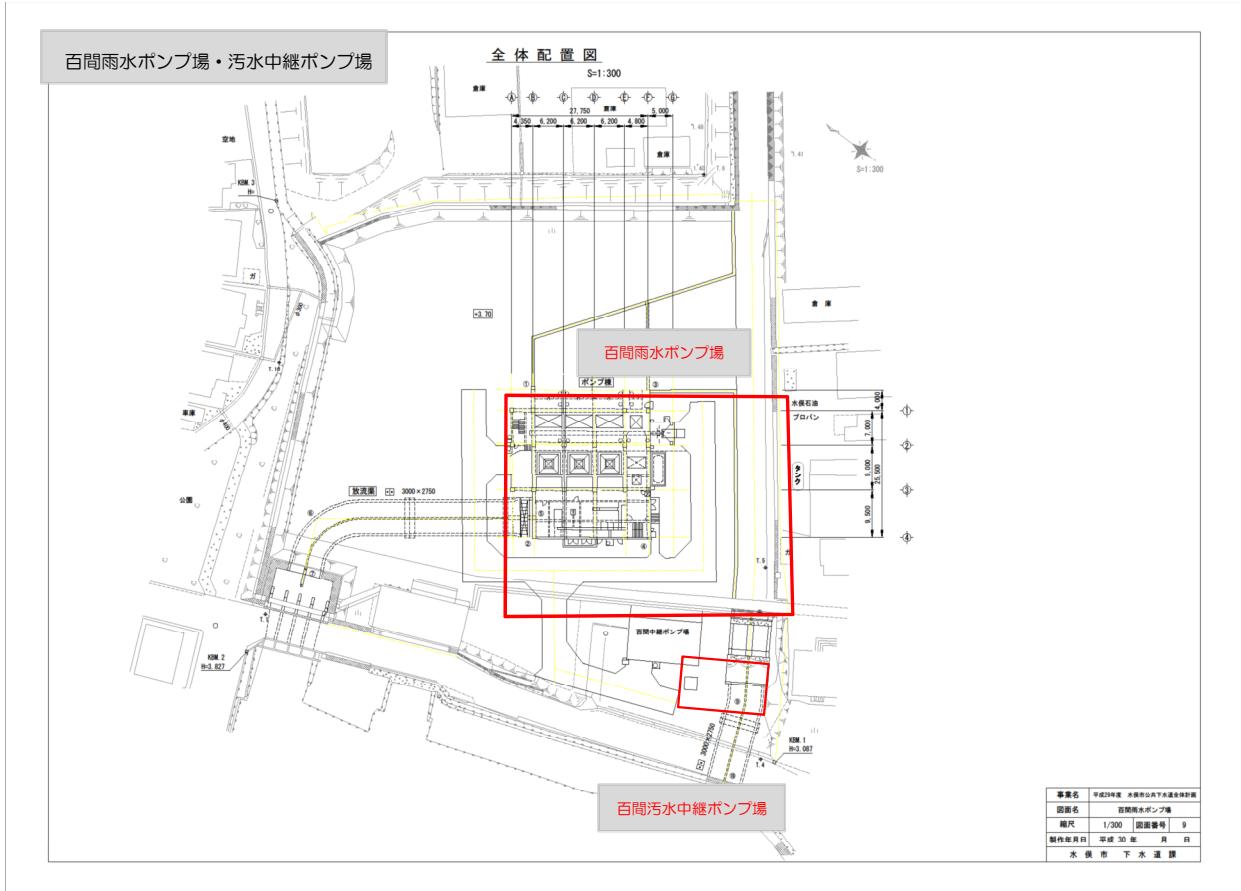
作 業 項 目	作業の有・無	備 考
1. 施設情報の収集・整理	有	一部の項目は既存計画利用
2. リスクの評価	有	一部の項目は既存計画利用
3. 施設管理の目標設定	無	既存計画利用
4. 長期的な改築事業シナリオ設定	有	一部の項目は既存計画利用
5. 点検・調査計画の策定	有	一部の項目は既存計画利用
6. 点検・調査の実施	有	一部の施設のみ
7. 修繕・改築計画の策定	有	一部の項目は既存計画利用 一部の施設のみ
8. 関係機関への説明資料作成	無	必要な場合は対応
9. 照査	有	
10. 報告書作成	有	

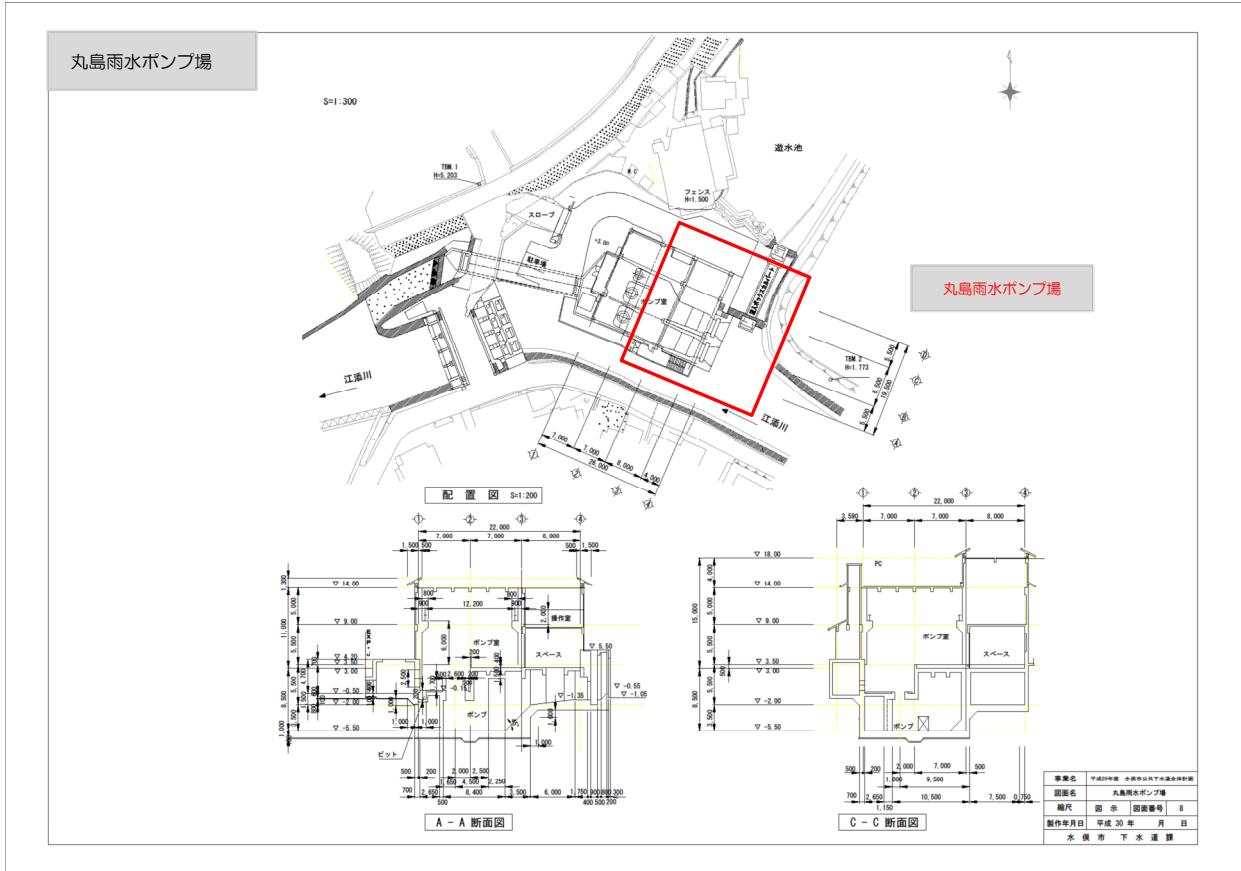
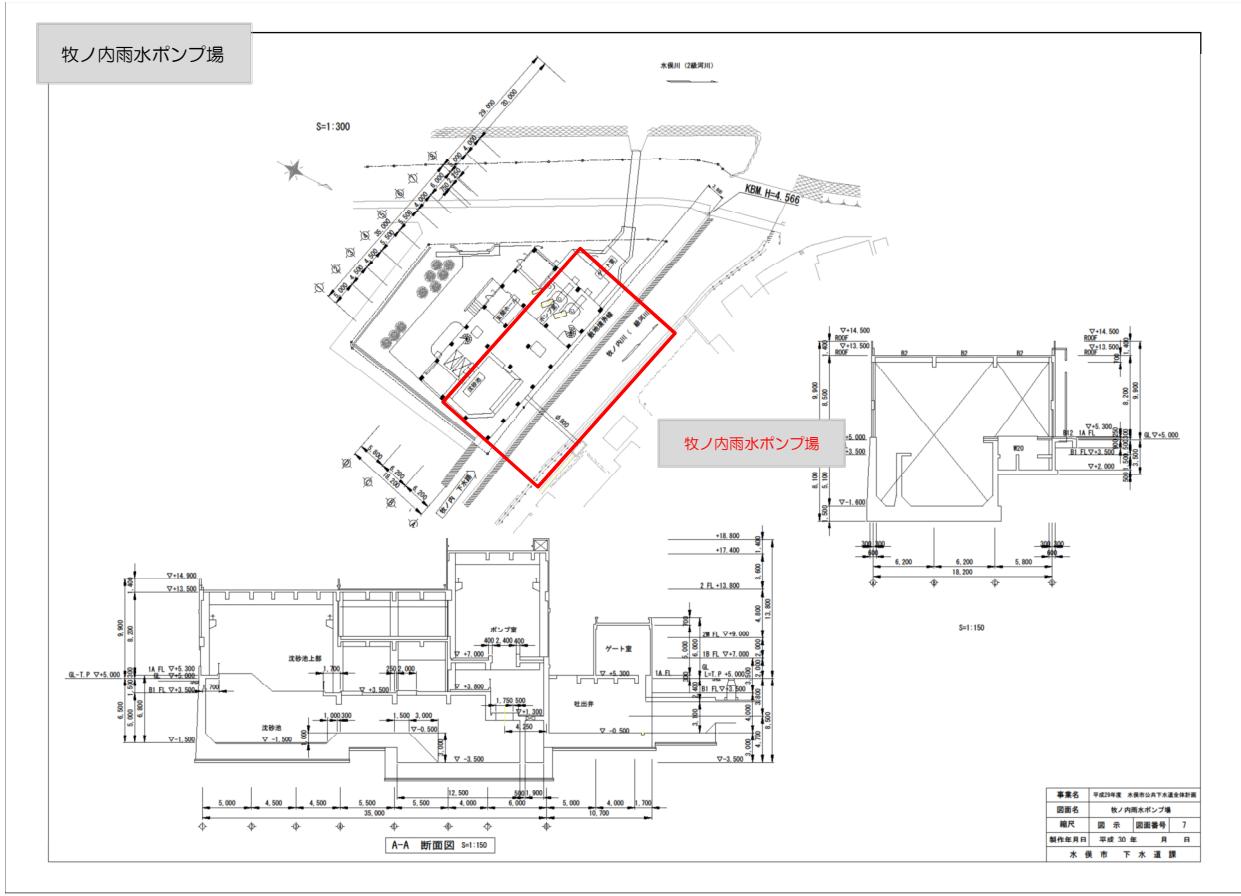
(水俣市) 公共下水道 施設図



水俣市浄化センター・浜雨水ポンプ場







内訳明細書

項目	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
直接人件費						
浄化センター		1	式			
百間汚水中継ポンプ場		1	式			
白浜汚水中継ポンプ場		1	式			
浜雨水ポンプ場		1	式			
白浜雨水ポンプ場		1	式			
牧ノ内雨水ポンプ場		1	式			
丸島雨水ポンプ場		1	式			
百間雨水ポンプ場		1	式			
報告書作成		1	式			
設計協議		1	式			
直接人件費計						
直接経費						
旅費・交通費		1	式			
電子成果品作成費		1	式			
その他原価						
その他原価		1	式			
業務原価						
一般管理費等		1	式			
業務価格						
消費税等相当額		1	式			
業務委託料						

第1号明細書

表-VIII-5

実施方針策定		施設能力 6,700m ³ /日 浄化センター							
項目	対象	単位	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	合計
1 施設情報の収集・整理									
-1 施設情報収集・整理	●	人							
		金額							
-2 施設情報の作成 表-VIII-9	●	人							
		金額							
-3 施設情報のデータベース構築 別途計上	-	人							
		金額							
-4 現地調査	●	人							
		金額							
2 リスクの評価									
-1 リスクの特定	-	人							
		金額							
-2 被害規模の検討	-	人							
		金額							
-3 発生確率の検討	-	人							
		金額							
-4 リスクの評価	●	人							
		金額							
3 施設管理の目標設定									
-1 事業の目標設定	-	人							
		金額							
-2 事業量の目標設定	-	人							
		金額							
4 長期的な改築事業のシナリオ設定									
-1 管理方法の設定	-	人							
		金額							
-2 改築条件の設定	-	人							
		金額							
-3 最適な改築シナリオの選定	●	人							
		金額							
-4 長期的な改築事業のシナリオ のとりまとめ	●	人							
		金額							
5 点検・調査計画の算定									
-1 (基本方針) 頻度・項目の設定	-	人							
		金額							
-2 (基本方針) 単位の設定	-	人							
		金額							
-3 (基本方針) 優先順位の設定	-	人							
		金額							
-4 (実施計画) 対象施設・実施時期の検討	-	人							
		金額							

-5 (実施計画) 点検・調査の方法の検討	-	人							
		金額							
-6 (実施計画) 概算費用の算定	●	人							
	●	金額							
-7 点検・調査計画のとりまとめ	●	人							
	●	金額							
6 点検・調査の実施 表-VIII-7	●	人							
	●	金額							
7 修繕・改築計画の策定 表-VIII-7									
-1 (基本方針) 診断・対策の必要性の検討	-	人							
		金額							
-2 (基本方針) 優先順位の検討	-	人							
		金額							
-3 (実施計画) 対策範囲の検討	-	人							
		金額							
-4 (実施計画) 長寿命化対策検討対象設備の選定	●	人							
		金額							
-5 (実施計画) 改築方法の検討	●	人							
		金額							
-6 (実施計画) 実施時期と概算費用の検討	●	人							
		金額							
-7 (実施計画) 修繕・改築計画のとりまとめ	●	人							
		金額							
8 関係機関への説明資料作成 別途計上	-	人							
		金額							
9 照査	●	人							
	●	金額							

第2号明細書

表-VIII-1

実施方針策定			施設能力 0.08m ³ /秒 百間汚水中継ポンプ場						
項目	対象	単位	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	合計
1 施設情報の収集・整理									
-1 施設情報収集・整理	●	人							
		金額							
-2 施設情報の作成	●	人							
表-VIII-9		金額							
-3 施設情報のデータベース構築	-	人							
別途計上		金額							
-4 現地調査	●	人							
		金額							
2 リスクの評価									
-1 リスクの特定	-	人							
		金額							
-2 被害規模の検討	-	人							
		金額							
-3 発生確率の検討	-	人							
		金額							
-4 リスクの評価	-	人							
		金額							
3 施設管理の目標設定									
-1 事業の目標設定	-	人							
		金額							
-2 事業量の目標設定	-	人							
		金額							
4 長期的な改築事業のシナリオ設定									
-1 管理方法の設定	-	人							
		金額							
-2 改築条件の設定	-	人							
		金額							
-3 最適な改築シナリオの選定	●	人							
		金額							
-4 長期的な改築事業のシナリオ のとりまとめ	●	人							
		金額							
5 点検・調査計画の算定									
-1 (基本方針) 頻度・項目の設定	-	人							
		金額							
-2 (基本方針) 単位の設定	-	人							
		金額							
-3 (基本方針) 優先順位の設定	-	人							
		金額							
-4 (実施計画) 対象施設・実施時期の検討	-	人							
		金額							

-5 (実施計画) 点検・調査の方法の検討	-	人							
		金額							
-6 (実施計画) 概算費用の算定	●	人							
		金額							
-7 点検・調査計画のとりまとめ	●	人							
		金額							
6 点検・調査の実施	-	人							
		金額							
7 修繕・改築計画の策定									
		人							
		金額							
-1 (基本方針) 診断・対策の必要性の検討	-	人							
		金額							
-2 (基本方針) 優先順位の検討	-	人							
		金額							
-3 (実施計画) 対策範囲の検討	-	人							
		金額							
-4 (実施計画) 長寿命化対策検討対象設備の 選定	-	人							
		金額							
-5 (実施計画) 改築方法の検討	-	人							
		金額							
-6 (実施計画) 実施時期と概算費用の検討	-	人							
		金額							
-7 (実施計画) 修繕・改築計画のとりまとめ	-	人							
		金額							
8 関係機関への説明資料作成									
		人							
		金額							
9 照査	●	人							
		金額							

第3号明細書

表-VII-

-5 (実施計画) 点検・調査の方法の検討	人						
	金額						
-6 (実施計画) 概算費用の算定	人						
	●	金額					
-7 点検・調査計画のとりまとめ	人						
	●	金額					
6 点検・調査の実施 表-VIII-3	人						
	—	金額					
7 修繕・改築計画の策定 表-VIII-3							
-1 (基本方針) 診断・対策の必要性の検討	人						
	—	金額					
-2 (基本方針) 優先順位の検討	人						
	—	金額					
-3 (実施計画) 対策範囲の検討	人						
	—	金額					
-4 (実施計画) 長寿命化対策検討対象設備の選定	人						
	—	金額					
-5 (実施計画) 改築方法の検討	人						
	—	金額					
-6 (実施計画) 実施時期と概算費用の検討	人						
	—	金額					
-7 (実施計画) 修繕・改築計画のとりまとめ	人						
	—	金額					
8 関係機関への説明資料作成 別途計上	人						
	—	金額					
9 照査	人						
	●	金額					

第4号明細書

表-VIII-1

実施方針策定			施設能力 8.1m ³ /秒 浜雨水ポンプ場						
項目	対象	単位	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	合計
1 施設情報の収集・整理									
-1 施設情報収集・整理	●	人							
		金額							
-2 施設情報の作成 表-VIII-9	●	人							
		金額							
-3 施設情報のデータベース構築 別途計上	-	人							
		金額							
-4 現地調査	●	人							
		金額							
2 リスクの評価									
-1 リスクの特定	-	人							
		金額							
-2 被害規模の検討	-	人							
		金額							
-3 発生確率の検討	-	人							
		金額							
-4 リスクの評価	-	人							
		金額							
3 施設管理の目標設定									
-1 事業の目標設定	-	人							
		金額							
-2 事業量の目標設定	-	人							
		金額							
4 長期的な改築事業のシナリオ設定									
-1 管理方法の設定	-	人							
		金額							
-2 改築条件の設定	-	人							
		金額							
-3 最適な改築シナリオの選定	●	人							
		金額							
-4 長期的な改築事業のシナリオ のとりまとめ	●	人							
		金額							
5 点検・調査計画の算定									
-1 (基本方針) 頻度・項目の設定	-	人							
		金額							
-2 (基本方針) 単位の設定	-	人							
		金額							
-3 (基本方針) 優先順位の設定	-	人							
		金額							
-4 (実施計画) 対象施設・実施時期の検討	-	人							
		金額							

-5 (実施計画) 点検・調査の方法の検討	-	人							
		金額							
-6 (実施計画) 概算費用の算定	●	人							
	●	金額							
-7 点検・調査計画のとりまとめ	●	人							
	●	金額							
6 点検・調査の実施 表-VIII-3	●	人							
	●	金額							
7 修繕・改築計画の策定 表-VIII-3									
-1 (基本方針) 診断・対策の必要性の検討	-	人							
	-	金額							
-2 (基本方針) 優先順位の検討	-	人							
	-	金額							
-3 (実施計画) 対策範囲の検討	-	人							
	-	金額							
-4 (実施計画) 長寿命化対策検討対象設備の選定	●	人							
	●	金額							
-5 (実施計画) 改築方法の検討	●	人							
	●	金額							
-6 (実施計画) 実施時期と概算費用の検討	●	人							
	●	金額							
-7 (実施計画) 修繕・改築計画のとりまとめ	●	人							
	●	金額							
8 関係機関への説明資料作成 別途計上	-	人							
	-	金額							
9 照査	●	人							
	●	金額							

第5号明細書

表-VIII-

-5 (実施計画) 点検・調査の方法の検討	-	人					
		金額					
-6 (実施計画) 概算費用の算定	●	人					
		金額					
-7 点検・調査計画のとりまとめ	●	人					
		金額					
6 点検・調査の実施 表-VIII-3	●	人					
		金額					
7 修繕・改築計画の策定 表-VIII-3							
-1 (基本方針) 診断・対策の必要性の検討	-	人					
		金額					
-2 (基本方針) 優先順位の検討	-	人					
		金額					
-3 (実施計画) 対策範囲の検討	-	人					
		金額					
-4 (実施計画) 長寿命化対策検討対象設備の選定	●	人					
		金額					
-5 (実施計画) 改築方法の検討	●	人					
		金額					
-6 (実施計画) 実施時期と概算費用の検討	●	人					
		金額					
-7 (実施計画) 修繕・改築計画のとりまとめ	●	人					
		金額					
8 関係機関への説明資料作成 別途計上	-	人					
		金額					
9 照査	●	人					
		金額					

第6号明細書

表-VIII-1

実施方針策定			施設能力 4.90m ³ /秒 牧ノ内雨水ポンプ場						
項目	対象	単位	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	合計
1 施設情報の収集・整理									
-1 施設情報収集・整理	●	人							
		金額							
-2 施設情報の作成 表-VIII-9	●	人							
		金額							
-3 施設情報のデータベース構築 別途計上	-	人							
		金額							
-4 現地調査	●	人							
		金額							
2 リスクの評価									
-1 リスクの特定	-	人							
		金額							
-2 被害規模の検討	-	人							
		金額							
-3 発生確率の検討	-	人							
		金額							
-4 リスクの評価	-	人							
		金額							
3 施設管理の目標設定									
-1 事業の目標設定	-	人							
		金額							
-2 事業量の目標設定	-	人							
		金額							
4 長期的な改築事業のシナリオ設定									
-1 管理方法の設定	-	人							
		金額							
-2 改築条件の設定	-	人							
		金額							
-3 最適な改築シナリオの選定	-	人							
		金額							
-4 長期的な改築事業のシナリオ のとりまとめ	●	人							
		金額							
5 点検・調査計画の算定									
-1 (基本方針) 頻度・項目の設定	-	人							
		金額							
-2 (基本方針) 単位の設定	-	人							
		金額							
-3 (基本方針) 優先順位の設定	-	人							
		金額							
-4 (実施計画) 対象施設・実施時期の検討	-	人							
		金額							

-5 (実施計画) 点検・調査の方法の検討	-	人							
		金額							
-6 (実施計画) 概算費用の算定	●	人							
		金額							
-7 点検・調査計画のとりまとめ	●	人							
		金額							
6 点検・調査の実施 表-VIII-3	-	人							
		金額							
7 修繕・改築計画の策定 表-VIII-3	-	人							
		金額							
-1 (基本方針) 診断・対策の必要性の検討	-	人							
		金額							
-2 (基本方針) 優先順位の検討	-	人							
		金額							
-3 (実施計画) 対策範囲の検討	-	人							
		金額							
-4 (実施計画) 長寿命化対策検討対象設備の選定	-	人							
		金額							
-5 (実施計画) 改築方法の検討	-	人							
		金額							
-6 (実施計画) 実施時期と概算費用の検討	-	人							
		金額							
-7 (実施計画) 修繕・改築計画のとりまとめ	-	人							
		金額							
8 関係機関への説明資料作成 別途計上	-	人							
		金額							
9 照査	●	人							
		金額							

第7号明細書

表-VIII-1

実施方針策定			施設能力 丸島雨水ポンプ場 6.20m ³ /秒						
項目	対象	単位	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	合計
1 施設情報の収集・整理									
-1 施設情報収集・整理	●	人							
		金額							
-2 施設情報の作成 表-VIII-9	●	人							
		金額							
-3 施設情報のデータベース構築 別途計上	-	人							
		金額							
-4 現地調査	●	人							
		金額							
2 リスクの評価									
-1 リスクの特定	-	人							
		金額							
-2 被害規模の検討	-	人							
		金額							
-3 発生確率の検討	-	人							
		金額							
-4 リスクの評価	-	人							
		金額							
3 施設管理の目標設定									
-1 事業の目標設定	-	人							
		金額							
-2 事業量の目標設定	-	人							
		金額							
4 長期的な改築事業のシナリオ設定									
-1 管理方法の設定	-	人							
		金額							
-2 改築条件の設定	-	人							
		金額							
-3 最適な改築シナリオの選定	●	人							
		金額							
-4 長期的な改築事業のシナリオ のとりまとめ	●	人							
		金額							
5 点検・調査計画の算定									
-1 (基本方針) 頻度・項目の設定	-	人							
		金額							
-2 (基本方針) 単位の設定	-	人							
		金額							
-3 (基本方針) 優先順位の設定	-	人							
		金額							
-4 (実施計画) 対象施設・実施時期の検討	-	人							
		金額							

-5 (実施計画) 点検・調査の方法の検討	-	人							
		金額							
-6 (実施計画) 概算費用の算定	●	人							
	●	金額							
-7 点検・調査計画のとりまとめ	●	人							
	●	金額							
6 点検・調査の実施 表-VIII-3	●	人							
	●	金額							
7 修繕・改築計画の策定 表-VIII-3									
-1 (基本方針) 診断・対策の必要性の検討	-	人							
	-	金額							
-2 (基本方針) 優先順位の検討	-	人							
	-	金額							
-3 (実施計画) 対策範囲の検討	-	人							
	-	金額							
-4 (実施計画) 長寿命化対策検討対象設備の選定	●	人							
	●	金額							
-5 (実施計画) 改築方法の検討	●	人							
	●	金額							
-6 (実施計画) 実施時期と概算費用の検討	●	人							
	●	金額							
-7 (実施計画) 修繕・改築計画のとりまとめ	●	人							
	●	金額							
8 関係機関への説明資料作成 別途計上	-	人							
	-	金額							
9 照査	●	人							
	●	金額							

第8号明細書

表-VIII-1

実施方針策定		施設能力 百間雨水ポンプ場 14.34m ³ /秒							
項目	対象	単位	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	合計
1 施設情報の収集・整理									
-1 施設情報収集・整理	●	人							
		金額							
-2 施設情報の作成 表-VIII-9	●	人							
		金額							
-3 施設情報のデータベース構築 別途計上	-	人							
		金額							
-4 現地調査	●	人							
		金額							
2 リスクの評価									
-1 リスクの特定	-	人							
		金額							
-2 被害規模の検討	-	人							
		金額							
-3 発生確率の検討	-	人							
		金額							
-4 リスクの評価	●	人							
		金額							
3 施設管理の目標設定									
-1 事業の目標設定	-	人							
		金額							
-2 事業量の目標設定	-	人							
		金額							
4 長期的な改築事業のシナリオ設定									
-1 管理方法の設定	-	人							
		金額							
-2 改築条件の設定	-	人							
		金額							
-3 最適な改築シナリオの選定	●	人							
		金額							
-4 長期的な改築事業のシナリオ のとりまとめ	●	人							
		金額							
5 点検・調査計画の算定									
-1 (基本方針) 頻度・項目の設定	-	人							
		金額							
-2 (基本方針) 単位の設定	-	人							
		金額							
-3 (基本方針) 優先順位の設定	-	人							
		金額							
-4 (実施計画) 対象施設・実施時期の検討	-	人							
		金額							

-5 (実施計画) 点検・調査の方法の検討	-	人							
		金額							
-6 (実施計画) 概算費用の算定	●	人							
		金額							
-7 点検・調査計画のとりまとめ	●	人							
		金額							
6 点検・調査の実施 表-VIII-3	-	人							
		金額							
7 修繕・改築計画の策定 表-VIII-3									
-1 (基本方針) 診断・対策の必要性の検討	-	人							
		金額							
-2 (基本方針) 優先順位の検討	-	人							
		金額							
-3 (実施計画) 対策範囲の検討	-	人							
		金額							
-4 (実施計画) 長寿命化対策検討対象設備の選定	-	人							
		金額							
-5 (実施計画) 改築方法の検討	-	人							
		金額							
-6 (実施計画) 実施時期と概算費用の検討	-	人							
		金額							
-7 (実施計画) 修繕・改築計画のとりまとめ	-	人							
		金額							
8 関係機関への説明資料作成 別途計上	-	人							
		金額							
9 照査	●	人							
		金額							

第9号明細書

表-VIII-10

報告書作成									
項目	対象	単位	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	合計
10 報告書作成	●	人							
		金額							

第10号明細書

表-VIII-11

設計協議									
項目	対象	単位	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	合計
11 設計協議	●	人							
		金額							
-1 第1回打合せ	●	人							
		金額							
-2 中間打合せ	●	人							
		金額							
-3 最終打合せ	●	人							
		金額							